

## 群馬県として2回目となる「グリーンボンド」の発行について

「ぐんま 5 つのゼロ宣言実現条例」に基づいて、環境と経済の好循環の創出に向けた取組を進めるため、群馬県として2回目となるグリーンボンドを発行します。

昨年度発行した初めてのグリーンボンドは、県内外の多くの投資家の皆様からご賛同いただき、発行額100億円の10倍を超える1002.8億円の応募がありました。投資表明件数は213件（うち県内185件）となり、現在でも全国の地方債グリーンボンドにおいて、過去最多の件数となっています。

2回目となる今年度は、昨年度と同様に10年債100億円の発行に加え、5年債50億円を新たに発行します。

調達した資金は、県有施設の省エネ化や森林環境整備、河川改修等の水害対策など、脱炭素社会の実現や気候変動に適応するための事業に活用します。グリーンボンドの購入を通じて、投資家の県政参画をより一層推進します。

### グリーンボンドの概要

名 称	①群馬県公募公債（10年・グリーンボンド）第2回 ②群馬県公募公債（5年・グリーンボンド）第1回
年 限	①10年満期一括償 ②5年満期一括償
発 行 額	総額150億円（①10年債100億円 ②5年債50億円）
各公債の金額	1,000万円
購 入 対 象	法人投資家向け（事業会社、財団・社団法人、学校法人、医療法人・社会福祉法人、市町村等も含む）
発 行 時 期	令和6年7月（予定） ※7月上旬に条件決定予定
主 幹 事	大和証券（事務）、SMBc日興証券、野村證券
投 資 表 明	投資表明をいただいた投資家については、本県ホームページ上で投資家名を公表

### 主な充当予定事業（令和6年度）

グリーンボンド原則による事業区分	主な充当予定事業
エネルギー効率	県有施設の省エネ化
生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理	林道整備 尾瀬国立公園等の環境整備
陸上及び水生生物の多様性の保全	河川内緩衝帯の整備等
気候変動への適応	河川改修やため池整備等の水害対策 土砂災害防止施設（砂防、治山等）の整備 無電柱化推進